

南台小学校の新校舎整備期間の延長に係る説明会の実施結果について

(1) 開催日時及び会場、参加人数

日 時	会 場	参加人数
12月17日(火) 18時30分～19時25分	南中野区民活動センター	8人
12月22日(日) 10時～10時45分	南台小学校	16人

(2) 説明会で寄せられた主な質問・意見について

	主な質問・意見	区の考え方
①	校舎・擁壁の解体・新設工事で想定している4年間の工期を短くすることは出来ないのか。	4年間は想定している最長の工期であり、今後行う工法や工事の発注方法の検討とあわせて、工期短縮についても検証していく。
②	新校舎への移転は年度で区切るのではなく、可能な限り早く移転できるようにして欲しい。	可能な限り早期の移転を実現するため、今後の検証作業の中で工期短縮を図っていく。
③	南台小学校の既存擁壁は安全なのか。	既存擁壁に傾斜や沈下等はなく、現状で大きな危険性は見受けられない。
④	仮校舎への通学では、通学距離が長くなる児童もおり、通学時の安全対策を図ってもらいたい。	通学安全指導員を増員する等、児童の安全確保に取り組んでいく。
⑤	現みなみの小学校を仮校舎として使用する期間が2年間から4年間に延長しても、校舎に不都合はないのか。	現みなみの小学校を仮校舎として4年間使用することを前提に、校舎の改修を行う予定である。
⑥	南台小学校は地域との連携を教育方針としており、地域に出向いた活動も行っている。仮校舎に移転している間も、そうした活動ができるようにして欲しい。	地域との連携が継続できるよう、必要なサポートを行っていく。
⑦	現みなみの小学校にある学童クラブとキッズ・プラザは、みなみの小学校が移転した後(令和2年9月以降)はどうなるのか。	学童クラブは、令和2年9月から令和3年3月まで、現みなみの小学校のプレハブ校舎から現みなみの小学校の校舎内に場所を移して継続するが、令和3年4月以降の運営場所は未定である。 キッズ・プラザは令和3年4月以降、南台小学校校舎(現みなみの小学校)内で運営する。

	主な質問・意見	区の考え方
⑧	<p>工事期間が延長することにより、仮校舎への通学期間も伸びることとなる。みなみの小学校への指定校変更は認められないのか。</p> <p>また、工事期間中は、みなみの小学校に通い、南台小学校の新校舎完成後に南台小学校へ転校することは可能か。</p>	<p>今回の工事期間延長に伴う指定校変更の特例はない。</p> <p>ただし、児童の健康、学校生活や、家庭の事情等による特別な配慮が必要な場合は、指定校変更や転校を認めており、別途個別に相談していただきたい。</p>